

大阪市 I C T 戦略 改訂概要

大阪市 I C T 戦略にかかる取組み開始から、3年が経過し環境変化への対応及び、本戦略を官民データ活用推進基本法において自治体に求められる計画に位置付けるため、改訂を行います。

・法の求める計画に位置づけ

法の求める取組とこれまでの取組をあわせた取組方針へ変更

・技術発展、国の施策、民間動向等の環境の変化を反映

A I、I o T等の新たな技術、国の行政手続きのオンラインやデータ活用等の取組を追加

・3年間の取組による新たな課題の反映

民間・大学との連携方法、人材育成、システムの在り方等の新たな課題への取組の追加

・推進体制・方法の見直し

最高情報統括責任者（C I O）のマネジメント内容を明記、区長会議との連携強化等

大阪市ICT戦略 第2版 概要版

ICTとインフラ・行政サービスの融合 (スマートシティ)

- インフラや行政サービスにおいて、最先端のICTの活用を進めるとともに、ICTでできることは原則的にICTを活用する(デジタルファースト)の方針で行政サービスの質の向上に取り組みます。
 - IoT、AI ・行政手続きオンライン化、職員の働き方改革等

データ活用社会の実現 (データドリブン)

- 行政が保有するデータのオープン化を進め、市民、企業の利用促進を図るとともに行政内部においてもデータ利活用を促進し、データ活用社会の実現をめざします。
 - データ利活用の推進 ・オープンデータ

民間・他都市等との連携 (オープンイノベーション)

- 社会課題への解決に向けた提案を民間企業等から募集するなど、協働の取組みを推進します。また、大学の知見や海外先進都市との連携により、施策の高度化に取り組みます。
 - 大学、民間企業、ソーシャルベンチャーとの協働 ・海外の都市との連携

ICT活用力の向上 (ICTリテラシー)

- 業務におけるICT活用を推進していくため、支援策を拡充するとともに、職員のICT活用力向上に向けた人材育成に取り組みます。また、ICTを活用した教育についても積極的に取り組みます。
 - ICTを活用した教育の推進 ・職員のICT活用力向上

災害・犯罪等への対応力向上 (レジリエンス)

- 災害時における情報共有や発信及び支援が必要な方への見守り等におけるICTの積極的な活用に取り組むとともに、サイバーセキュリティの確保に努めます。
 - 防災、安全・安心 ・情報セキュリティ